

福祉だより つしま

社会福祉法人 津島市社会福祉協議会

第 95 号

発行所
津島市上之町1-60
社会福祉法人
津島市社会福祉協議会
TEL 25-8411
FAX 25-8411

津島市社会福祉協議会 イメージキャラクター 大募集

津島市社会福祉協議会では、皆さまに私たちの事業をもっと知っていただき、地域に愛され親しまれる存在になるため、イメージキャラクターを募集します。選ばれた作品はホームページや広報誌のほかグッズ作成などいろいろな機会でもPR活動に役立てていきますので、ぜひご応募下さい。

募集内容

津島市の皆さまに親しまれ、かつ津島市社会福祉協議会のイメージアップにつながるデザイン。津島市社会福祉協議会の事業が伝わるようなイメージのもの。

応募資格

津島市在住、在勤、在学の方ならどなたでも応募いただけます。ただし未成年の方は保護者の承諾が必要です。

募集期間

平成26年4月1日～平成26年9月30日必着

応募規格

- ①1申込みに対し1作品です。ただし応募作品数の制限はありません。
- ②応募用紙にキャラクターを描き、色を塗って仕上げてください。
- ③キャラクターは自作で未発表のものに限ります。(同一作品、類似作品は不可です)
- ④キャラクターは正面向き、全身がわかるもの。単体で1作品とします。
- ⑤キャラクターの名称、プロフィールなども作成し紙面の応募用紙に記入してください。

選考方法

選考委員会により選考し決定します。

応募方法

作品に、必要事項を記入した応募用紙を添え津島市社会福祉協議会窓口へお持ちいただくか、郵送または電子メールでご応募ください。

♪電子メールの場合

件名を「キャラクター募集」とし、本文には応募用紙に記入する必要事項をすべて記入してください。

容量2MB以下、ファイル形式はPDFに限ります。

発表方法

「福祉だより」内で発表します。

なお採用作品の作者には直接通知します。

謝礼

最優秀作品 1点

賞状および副賞

応募に関する留意点

- ・応募作品は返却しません。
- ・作品のデザイン、色彩、名称、プロフィール等は必要に応じて変更、修正する場合があります。
- ・採用作品の一切の権利は、津島市社会福祉協議会に帰属します。また登録商標、商品化に関する対価は無償とします。
- ・他のコンテストなどと同時に応募する行為(重複応募)は禁止とします。



目次									
応募用紙	2	事業計画	3	年間予定表	3	予算概要	3	そうだー社協に聞いてみよう	4
ボラナビ	5	そうだんしよう	5	相談日程表	6	ママの気持ちでんわより	6	なるほどふくし	7
善意をありがとう	7	行事写真・クイズ他	8						

津島市社会福祉協議会イメージキャラクター応募用紙

(ふりがな) おなまえ		年齢	性別
保護者署名欄 (応募者が未成年の場合)	未成年の応募にあたり保護者として承諾します。(自署をお願いします)		
住 所 (津島市外の方は2・3のいずれかに○を付けて下さい)	〒496- (1. 自宅 2. 勤務先 3. 学校住所) 津島市 ※在学の方は学校名をご記入ください。()		
電話番号 (日中連絡の取れる番号)		E-mail	
キャラクターの名前 (仮称) キャラクターの説明 設定、プロフィール、津島市社会福祉協議会のイメージや作品に込めた思いなどをご自由にお書きください	名前		
お問合せ先 応 募 先	〒496-0863 愛知県津島市上之町1丁目60番地 電話・Fax (0567) 25-8411 E-mail info@tsushima-shakyo.or.jp URL: http://www.tsushima-shakyo.or.jp		

♪用紙は縦長に使用し、1枚に1作品を描いて色も塗ってください。

♪キャラクターは正面（前）を向いた姿にして、全身が分かるように描いてください。

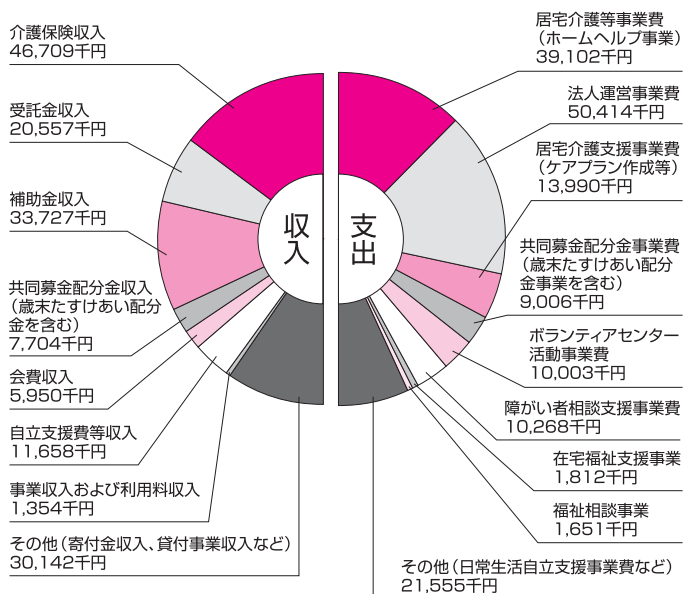
♪この用紙のほか一般的なA4コピー用紙もお使いいただけますが、必ず上の応募用紙を付けてご提出下さい。

キャラクターデザイン

現在日本を取り巻く厳しい社会福祉情勢の中、さまざまな課題に対し、津島市社会福祉協議会においても福祉力・地域力を一層高めるためコミュニティの再生や支えあいのシステム化推進をはじめ、地域支援にも取り組んでいく必要があります。さらに、ニーズの多様化に対応すべく関係機関との連携を図り「福祉のまちづくり」を推進します。「みんなでつくろう 笑顔あふれるまち つしま」の基本理念のもと、平成26年度もより一層の充実に努めてまいります。

平成26年度 社会福祉協議会予算概要

一般会計予算額：157,801千円



平成26年度 予定表

掲載月号	内 容	募集期間	開催予定
市政のひろば 福祉だより			
5	入門手話講座受講者募集(20回コース・夜の部)	5月初旬～中旬	
6	家族介護用品支給事業	6月初旬～中旬	
7	寝具洗濯乾燥サービス事業	7月初旬～中旬	
7	会員募集	7月1日～末	
7	ガイドボランティア講座	7月中旬～末	9月
7	シニアサイン講座	7月中旬～末	8月～1月
7	つしま*げんきボランティア登録者説明会&研修会		7月または8月
7	ふれあい子どもお楽しみ会	7月初旬～中旬	8月
	共同募金運動	10月1日～12月末	
10	点訳講座	10月初旬～中旬	10月～12月
10	ひとり暮らし老人のつどい	10月初旬～中旬	11月
10	親子ふれあい社会見学	10月初旬～中旬	11月
10	つしま*げんきボランティア登録者説明会		11月
10	津島市社会福祉大会		12月
12	家族介護用品支給事業	12月初旬～中旬	
1	ふれあい子どもお楽しみ会	1月初旬～中旬	2月
1	手話入門講座(10回コース・昼の部)	1月初旬～中旬	1/22～3/26
1	立春のつどい	1月初旬～中旬	2月

平成26年度の主な事業計画

1. 法人基盤の強化

- ①事務局組織の見直しと強化
- ②職員に対する研修会の開催
- ③組織の基盤強化のための財源確保
- ④各基金の活用

2. 住民参加による地域福祉活動の推進

- ①社会福祉協議会会員加入の推進
- ②社会福祉大会にて福祉功労者を顕彰
- ③地区社協の活動推進と拡大・強化
- ④各校区コミュニティへの協力と協働
- ⑤地域福祉活動計画の推進
- ⑥「福祉だよりつしま」の発行
- ⑦「社会福祉協議会だより」の発行
- ⑧津島市広報紙「市政のひろば」の活用
- ⑨各種報道機関への協力依頼

3. 地域福祉・在宅福祉の充実拡大

- ①特殊寝台・車いすの貸し出し
- ②「ひとり暮らし老人のつどい」の開催
- ③ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯に対する「立春のつどい」の開催
- ④おもちゃ図書館の開館
- ⑤「親子ふれあい社会見学」の開催
- ⑥「ふれあい子どもお楽しみ会」の開催
- ⑦行路病人への援助
- ⑧地域福祉行事用及び災害時炊き出し資材等の貸出
- ⑨在宅生活を支援するための自費サービス事業
- ⑩その他地域福祉・在宅福祉の充実拡大

4. ボランティア活動の推進

- ①ボランティア情報紙の発行
- ②ボランティア講座の開催
- ③ボランティアの登録・相談・斡旋の推進
- ④ボランティア団体への育成援助
- ⑤ボランティアに関する相談及び情報の提供
- ⑥福祉教育学習への助成
- ⑦青少年ボランティア福祉体験学習事業の開催
- ⑧海部地方防災ボランティアコーディネーター養成講座に対する支援
- ⑨災害支援ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施
- ⑩シニアサイン講習会の開催
- ⑪その他ボランティア活動の啓発・振興に必要な事業

5. 介護保険事業

- ①つしまし社協居宅介護支援事業所の運営
- ②つしまし社協訪問介護事業所の運営

6. 障がい福祉事業

- ①障がい福祉サービスに関する情報の提供・啓発・広報
- ②つしまし社協障がい者相談支援事業所の運営
- ③つしまし社協訪問介護事業所の運営

7. 福祉相談事業

- ①心配ごと相談所の開設
- ②結婚相談所の開設
- ③法律相談所の開設
- ④ママの気持ちでんわ(傾聴電話相談)の開設

8. 津島市からの受託事業

- ①寝具洗濯乾燥サービス事業
- ②家族介護用品支給事業
- ③軽度生活援助事業
- ④難病患者ホームヘルプサービス事業
- ⑤母子家庭等日常生活支援事業
- ⑥介護認定調査業務
- ⑦障がい者相談支援事業業務
- ⑧障がい程度区分認定調査業務
- ⑨介護支援ボランティア事業

9. 愛知県社会福祉協議会からの受託事業

- ①生活福祉資金貸付事業
- ②くらし資金貸付事業
- ③日常生活自立支援事業

10. 共同募金運動への協力

- ①赤い羽根共同募金運動
- ②歳末たすけあい運動
- ③その他共同募金活動に必要な事業



そうだ！社協に聞いてみよう

社会福祉協議会（通称：社協）は昭和26年に津島市役所のひとつの係として生まれました。

時代は戦後の混乱期を過ぎいろいろな仕組みが出来あがってきた頃です。そのころは「戦争で親を亡くした子供たちの支援」や「戦争によって苦しい生活をしている人への援護」「子ども会など児童の健全育成」「共同募金運動」などが中心でしたが、昭和50年3月に社会福祉法人として独立した運営がはじまり、地域福祉ひと筋に歩んできました。

歴史は古いのにまだ知られていない「社会福祉協議会」の役割の一例を簡単にお伝えします。

お問い合わせ

☎(0567) 25-8411

- ベッド、車いすの貸し出し
- 各種講座案内
- ボランティアに関するお問合せ
- 募金、会員募集に関すること
- 法律・結婚・心配ごと相談に関すること 等

☎(0567) 23-4556

- 障がい者支援等に関すること
- 高齢者支援に関すること 等

☎(0567) 27-1023・25-8412

- 高齢者介護、ホームヘルパー、ケアマネジャーに関するお問合せ 等



(注：ご利用には条件があります)

社会福祉協議会は、専門的な知識をもった職員がチームを組むことにより広い視野で地域や個人の問題解決にあたることのできる組織です。

「みんなでつくろう 笑顔あふれるまち つしま ～支え合い 見守る 地域のまちづくり～」をスローガンに広く福祉を考え、障がいのある方も高齢の方も支えるご家族も見守るご近所さんも、子育て中のママやパパも安心して豊かな気持ちで暮らせる「おたがいさま」をめざしています。

「そうだ！社協に聞いてみよう」と言っていただけるよう頑張っておりますのでお気軽にお問合せください。

ボラナビ vol.9



シニアサイン講座

平成25年9月～平成26年2月
全10回コースの講座を開催しました。ご夫婦で参加している方もおみえになり、わきあいあいとした講座でした。日常生活で役に立ていただければ…と思います。サインというちょっとしたことで、コミュニケーションの幅が広がりますね♪



西尾張ブロックボランティアフェスティバル

平成25年12月15日(日)
あま市甚目寺公民館にてフェスティバルが開催され、ボランティア3グループと福祉施設2施設がブースを出しました。どのグループもとても盛況で、ボランティア交流が出来たようです。福祉施設のブースでは手作りパン等の授産製品が販売され、多くの方でにぎわいました。次回のフェスティバル開催地は飛鳥村です!!ご期待ください。



手話入門講座

平成26年1月～平成26年3月
全10回コースの講座を開催しました。参加者の皆さんも初めは難しそうだと感じていたようですが、講座が始まると丁寧にかつ面白く教えていただけたので参加者の皆さんは楽しく学べたようです♪
今回の講座をきっかけに今後ろう者の方への理解を深めていただければと思います。



防災ボランティアコーディネーター養成講座

平成26年2月2日・9日(日)
大治町総合福祉センター希望の家にて海部地域の方を対象に2日間の講座が開催され社会福祉協議会職員も10名参加しました。
防災ボランティアコーディネーターとは災害が起こった際に開設されるボランティア支援本部で被災者の方が抱えている困りごととその救援に駆け付けたボランティアをつなぐ調整役であり、被災者の自立支援を図る活動をしなくてはなりません。
講座ではグループに分かれてボランティア支援本部を模倣的に立ち上げるなど実技を含めた講座だったため参加者の方はより理解を深めやすかったのではないかと思います。
この地域でもいつ大災害が起こるか分かりません。今後災害が起こった際にどのように対応していくかなど地域の方と認識を共有しながら備えていくことが大切ではないでしょうか。



お知らせ

つしま＊げんきボランティアさんへ
12月～3月の間に交換いただいた地域振興券は4月1日よりお使いいただけます。地域振興券取扱店にてお使いいただきますようお願いいたします!!
また、使用期限は9月30日までとなりますので、ご注意ください!!

中日福祉ボランティア賞 受賞団体紹介

『配食ボランティアグループあいあい会』様
『津島市民病院ボランティア会』様

受賞おめでとうございます!!
皆様のますますのご活躍を期待します。



ふくしについて

そうだしよう！そうしよう！

Q&A

障がい福祉について



Q 障害者手帳ってなあに？

A 身体症状や病気により、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の3種類の手帳があります。条件により、障がい者控除による税金の軽減・自動車税の減免・医療費補助や補装具（車いす・義肢等）の交付・修理などの制度が利用できます。

Q 利用できるサービスは何があるの？

A お家の家事を手伝ってもらったり（居宅介護）、作業や仕事に通ったり（就労系サービス・生活介護）、介護している家族が不在になる時は泊りする（短期入所）サービスなどがあります。

※サービスを利用するには、障害者手帳をお持ちであっても、市役所での申請が必要となります。



お問い合わせ先

つしまし社協障がい者相談支援事業所（☎23-4556）
又は、津島市役所福祉課（☎24-1111）まで

ママの気持ちでんわ

人と話しているうちに、
気づくこともある自分の気持ち…。
悲しいあなたも嬉しいあなたも
大切なあなたです。

～相談員より～

毎月第2・4水曜日
10:00～12:00
☎(0567)24-3456
お電話ください



	月	火	水	木	金
第1週	10～12時 結婚相談	13～16時 法律相談	(案件がある時だけ開催) 13～15時 第三者委員苦情解決	10～12時 結婚相談 10～15時 内職相談	10～12時 行政相談
第2週	10～12時 結婚相談		10～12時 ママの気持ちでんわ 0567(24)3456	10～12時 結婚相談 10～15時 内職相談	9～12時 心配ごと相談
第3週	10～12時 結婚相談	13～16時 法律相談		10～12時 結婚相談 10～15時 内職相談	
第4週	10～12時 結婚相談		10～12時 ママの気持ちでんわ 0567(24)3456	10～12時 結婚相談 10～15時 内職相談	9～12時 心配ごと相談
第5週	10～12時 結婚相談			10～12時 結婚相談 10～15時 内職相談	

なるほど★ふくし vol.4



今回は介護保険の認定を受けた方が利用できる施設の種類の
と目的を紹介しま〜す。利用の必要な方はご相談下さい。

グループホーム

数人の認知症高齢者が共同生活を送りながら、日常生活の介護や機能訓練を受ける施設です。
(恵寿荘・長寿の家・ぬくもり)

特別養護老人ホーム

常時介護が必要な寝たきり状態、または認知症があり、家庭において介護を受けることが難しい方が入所する施設です。
(恵寿荘・長寿の里津島・第二陽だまりの里)

軽費老人ホーム【ケアハウス】

自宅で生活することが難しいものの、比較的自立して生活できる方が入所する施設です。生活相談、入浴、食事等のサービスがついた個室住居の提供を行う施設です。
(陽だまりの里)

デイサービス

心身の障害があり日常生活がやや困難な方を対象とする日帰り介護施設です。食事・入浴などの日常生活上の支援や目標に合わせたサービス(運動・栄養面など)が利用できます。
(津島市内22か所)

デイケア

介護老人保健施設や医療機関などで、食事・入浴などの日常生活上の支援やリハビリテーション、目標に合わせたサービス(運動・栄養面など)が利用できます。
(津島中央病院・パピリオン・安藤病院・第二六寿苑・後藤整形外科通所リハビリテーション・第一アメニティつしま・第二アメニティつしま・津島リハビリテーション病院通所リハビリテーション)

善意をありがとう

平成25年11月30日～平成26年2月28日

(敬称略・順不同)

海部東農業協同組合……………40,000円

代表理事 組合長 青木敏己

女性部 代表 若山久美子

中野たか子……………5,000円

全建愛知津島支部 服部秀和……………21,200円

津島神社 宮司 伊藤祥文……………清酒11本

醤油17本・酢5本

サンリビング株式会社…布団カバー他 34点

下記の団体・個人様が大口寄付者感謝
顕彰において愛知県共同募金会長感謝
を受賞されました。

学校法人平山学園 清林館高等学校

職員生徒一同 様

菱田行一 様

短期入所生活介護【ショートステイ】

自宅で介護を受けていた方が、家族の出張や冠婚葬祭あるいは精神的負担などの理由で一時的に自宅介護が困難になった場合に入所する施設です。
(恵寿荘・長寿の里津島・みんなの家・津島ケアセンターまほろば・第二陽だまりの里)

介護老人保健施設【老健】

在宅復帰を目的とし、医学的管理のもと、リハビリを中心とした日常生活上の世話を提供します。

(パピリオン・六寿苑・第二六寿苑・第一アメニティつしま・第二アメニティつしま)

第2回立春のつどい

平成26年2月15日(土)
今年も多数のお申込みをいただき、津島市文化会館大ホールにて賑やかに開催しました。寒の戻りで春はまだ先に思えるようなお天気でしたが、会場内は弾けるような皆さんの笑顔でいっぱいでした。
※この事業は歳末たすけあい配分金を財源に開催しています。



ふれあい子どもお楽しみ会

平成26年2月2日(日)

津島市文化会館小ホールにて、障がいのあるお子さんや未就学のお子さんとその保護者の方を対象に「ふれあい子どもお楽しみ会」を開催しました。ぬいぐるみ人形劇「三匹のこぶた」を上演し、臨場感溢れる演出に、親子ともに賑やかな時間を過ごしていただくことができました。

※この事業は歳末たすけあい配分金を財源に開催しています。



社会福祉協議会嘱託職員 1名募集【相談員】

- 勤務日／平日午前8時30分から午後5時15分
- 勤務地／津島市社会福祉協議会 津島市上之町1丁目60番地 (津島市総合保健福祉センター内)
- 資格／社会福祉士、介護福祉士、看護師、ケアマネジャー等
- 賃金／月額172,200円 (通勤手当 最高55,000円まで 賞与支給あり)
- 加入保険等／雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金保険
- 問い合わせ先／☎(0567)23-4556

解いてスッキリ! クロスワードパズル

たてのかぎ

1. 社協のスローガンは「〇〇〇〇〇 見守る 地域のまちづくり」(ヒント4ページ)
5. 半人半馬の姿で、お空でサソリが暴れないように、いつも弓を構えて見張っている星座は〇〇座です。
6. 穏やかな気持ちになったり、胸がゾーンとしたり、学校の授業でも学びますが最近では医療や福祉の現場で積極的に活用されています。
8. 過去の反対語。前を向いて歩んでいきたいですね。
10. 人と話しているうちに気づくこともある自分の気持ち。「〇〇の気持ちでんわ」に相談できることで気持ちが楽になることも。(ヒント6ページ)
11. 定番といえば、マグロ、エビ、たまごでしょうか。最近はクルクル回っているところでも食べれます。

よこのかぎ

2. コミュニケーションの幅が広がりますね。シニア〇〇〇。(ヒント5ページ)
3. 身近なものや季節感のある素材をハガキに描き、短いメッセージを添えて送ります。もらうと、あったかな気持ちになります。
4. 家族がくつろいだり、団らんのために使う部屋。嬉しいことも失敗したこともいっぱい話し、家族の絆が強くなります。
6. かえるの子ども・・・〇〇〇じゃくし
7. 新学年を迎える4月。替わることに誰もがドキドキわくわくします。
9. 自分の思い、気持ち。毎日の生活は、この決定の連続ですね。

☆ ☐ のついたマスの文字を並び替えて、言葉を作ってください。

☆ヒント：「困ったときは〇〇〇〇〇〇」社協がめざしている地域福祉です。あたたかい気持ちで助け合って暮らしていけると安心ですね。

<応募方法>

ハガキにクロスワードの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、「福祉だよりつしま」への感想・意見等をご記入の上、下記までお送りください。正解者の中から、抽選で5名の方にクオカードをプレゼントします。ご応募お待ちしております。

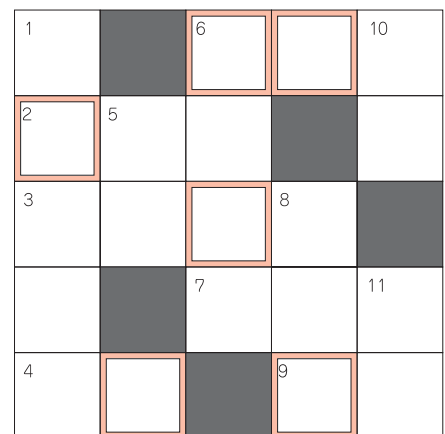
〒496-0863 津島市上之町1丁目60番地

津島市社会福祉協議会「福祉だより」担当行き

応募締め切り／平成26年4月30日(水)当日消印有効

なお、当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。※応募に関わる個人情報については、当選者への発送以外には使用しません。

福祉だより1月号のクイズに多数ご応募いただきありがとうございました。1月号の答えは、「ありがとう」でした。1月末で締切、抽選で3名様の方に記念品をお送りいたしました。抽選に外れた方も、またぜひ挑戦してくださいね！お待ちしております。



社会福祉法人 津島市社会福祉協議会

津島市上之町1-60 TEL・FAX(0567)25-8411

URL : <http://www.tsushima-shakyo.or.jp> E-mail : info@tsushima-shakyo.or.jp

津島市社会福祉協議会

検索